

われら

の

範 宙 遊 泳

Theater Collective HANCHU-YUEI

インターネットは血をみるか？
インターネットは血をみるか？
インターネットは血をみるか？
インターネットは血をみるか？

血が

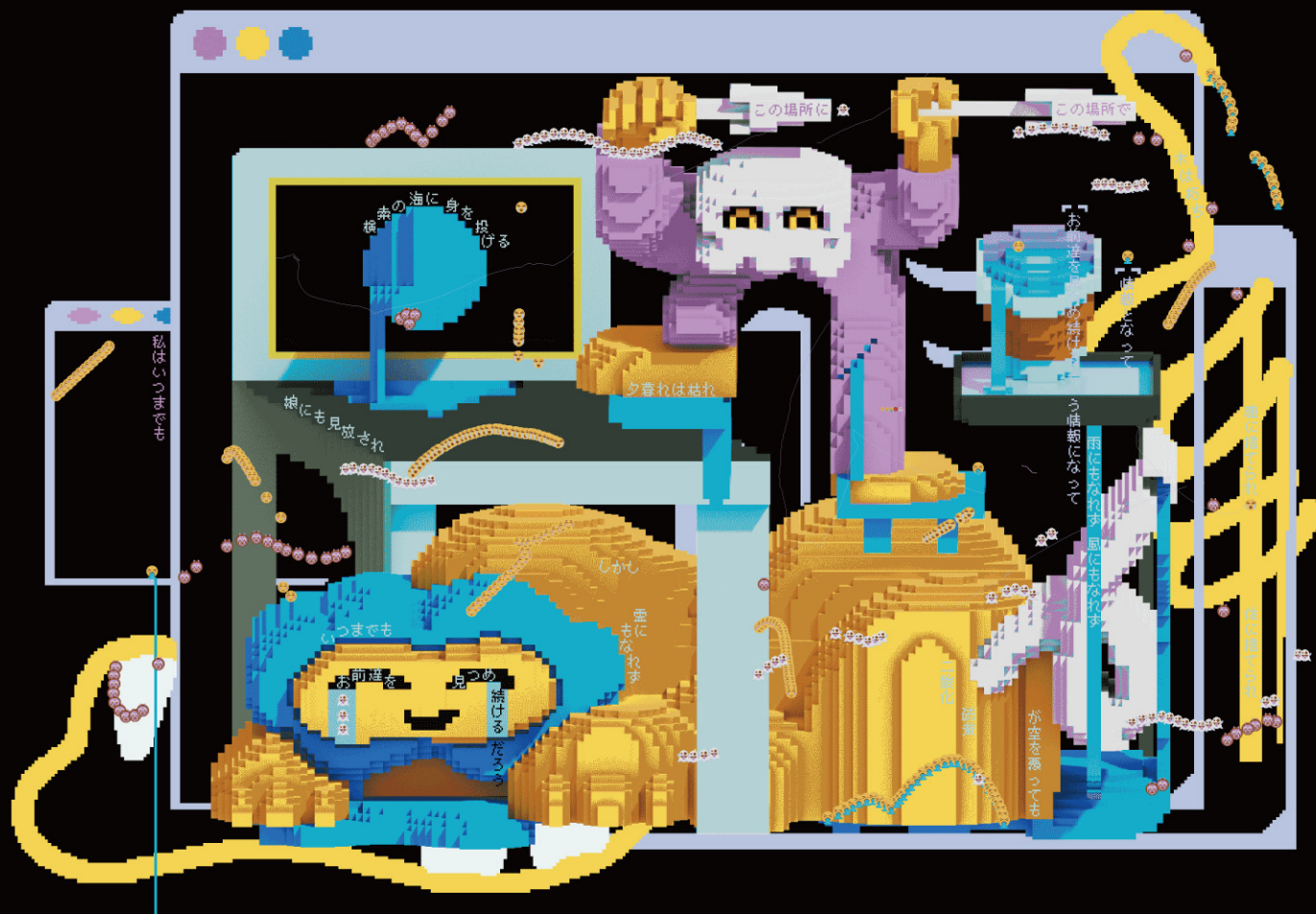
しょうたい

作・映像：山本卓卓

演出・音楽：額田大志(ヌトミック)

アートディレクション：たかくらかずき

出演：井神沙恵、植田崇幸、桒本幸良、福原冠、端菜里(南極)



2026.2.21 sat → 3.1 sun

@シアタートラム

インターネットは
血をみるか？

範 宙 遊 泳
Theater Collective HANCHU-YUEI

われらの 血が しょうたい

日 程

2/21(土)		18:30★
2/22(日)	14:00★	
2/23(月・祝)	14:00★	
2/24(火)	休演日	
2/25(水)		19:00
2/26(木)	14:00★	
2/27(金)		19:00
2/28(土)	14:00	18:30
3/1(日)	14:00	

受付:開演45分前 | 開場:開演30分前
上演時間:約90分～120分程度

★アフターイベント | 詳細決まり次第HPにて

料 金

一般:4,800円 U29*:3,800円 高校生以下*:1,000円

障がい者割引**:一般:4,000円/U29:3,000円 遠方割引***:一般:4,000円/U29:3,000円

応援チケット****:10,000円 世田谷パブリックシアター友の会割引(前売のみ・要事前登録):4,500円

せたがやアーツカード割引(前売のみ・要事前登録・世田谷区在住の方対象):4,600円 当日券:各500円増し

* 受付にて要証明書提示。
** 要証明書提示。介護者1名様も同一料金で承ります。フォームより2枚でお申し込みください。
*** 要証明書提示。一都三県(東京・神奈川・千葉・埼玉)以外よりお越しの方が対象です。
**** 一般料金との差額は本作品の活動資金にさせていただきます。

※ご予約はこちら▶



チケッ

一般・U29 | 事前決済・発券

事前決済・発券または電子チケット。
それぞれお求めやすいプレイガイドをご利用ください。

- 演劇最強論-ing (登録不要・各種手数料無料)
- ローソンチケット Lコード:31401
- チケットぴあ Pコード:539535
- イープラス
- 世田谷パブリックシアターオンラインチケット(24時間受付・要事前登録)
- 世田谷パブリックシアターチケットセンター
TEL 03-5432-1515(電話・窓口 10:00～19:00)

高校生以下・障がい者割引・遠方割引・応援チケット | 当日精算

● R7 TICKET SERVICE

- ※入場整理番号付き自由席。
- ※整理番号はご予約順に割り振られます。
- ※開場時、チケットに記載されている整理番号順にご入場いただきます。
各プレイガイド1番から発行しているため、同じ番号の方が複数いらっしゃる場合があります、
同時に上りいただきます。

※前売チケットは、クレジット決済またはコンビニ入金、
事前発券が必要です。
※ご予約の変更、チケットの再発行はできません。
※開演時間を過ぎますとお席にご案内できない場合がございます。
※未就学児入場不可。

○鑑賞サポート (定員有・要予約)
＜車椅子スペース＞
車椅子のままご観劇いただける車椅子スペース(最後
列舞台向かって左ブロック)がございます。ご利用の方
は、劇団 hanchu.ticket@gmail.com までご連絡く
ださい。

＜託児サービスのご案内＞
料金:2,600円 対象:生後6ヶ月以上9歳未満(障がい
のあるお子様についてはご相談ください)。
申込:ご利用希望日の1週間前までに劇場HP「託児サー
ビスお申込みフォーム」からお申込みください。

美術:中村友美 衣裳:臼井梨恵 音響:池田野歩 照明:富山貴之

舞台監督:中西隆雄 演出助手:中野真由子 宣伝ビジュアル:たかくらかずき デザイン:工藤北斗

制作助手:川口聡 制作:藤井ちより プロデューサー:坂本もも

協力:ヌトミック モメラス ユーステール Lillim Inc. 南極 ディケイド 合同会社Conel

モモンガ・コンプレックス Quno ロロ 急な坂スタジオ

提携:公益財団法人せたがや文化財団 世田谷パブリックシアター

後援:世田谷区 主催:合同会社範宙遊泳

作・映像:山本卓卓

演出・音楽:額田大志(ヌトミック)

アートディレクション:たかくらかずき

出 演



井神沙恵



植田崇幸



埜本幸良



福原冠



端菜里(南極)

2026.2.21 sat → 3.1 sun @ シアタートラム

ネット上に不可解な投稿を残して消えた母。海の彼方に消えてしまったらしい彼女は
ある日、家電製品の人工知能"ザマ"として現れる。娘の痕跡を見守りながらも時は流れ、
住む人間が次々と入れ替わっても、"ザマ"は人間の歴史を積み上げながらバグとともに
存在し続けている――。

岸田國士戯曲賞作家の山本卓卓と、読売演劇大賞演出賞ノミネートの額田大志が初タッグでトラムに初登場!
人間の根源的な営みや愛、生命の安全といったモチーフを冷笑のインターネットを用いて表現する範宙遊泳の
意欲作に、どうぞご期待ください!

この作品の初演は2015年でした。当時、私としては納得の
いく仕上がりになったものの、トラウマになるほど観客の一部
からは「よくわからない」と言われた作品でした。あれから
10年以上が経過し、AIがいよいよ生活に侵食してきた現代
において、この作品が描いていた本質がより鮮明に実感を
伴って伝わるはずです。その本質とはつまり、人間は、非生命
への慈悲と思いやりを新たな感情から築くことができるか、
という問いです。今作では、視覚的にアプローチしていた初
演の手法に加え、聴覚的な感度の高さと古今東西を軽やか
なセンスでリミックスするヌトミックの額田大志さんに演出
をお願いいたしました(もちろん、読売演劇大賞中間発表の
前からのオファーです!)。範宙遊泳の新たな挑戦にぜひご
期待ください。 — 山本卓卓

10年前の横浜で『われらの血がしょうたい』の初演を見ました。
劇場を出て、今の作品はなんだったんだろうと、冬の桜木町を歩
いたことを、よく思い出します。今でも時折、あるシーンが浮かん
だりもします。それだけ、当時の私にとって確かな衝撃で、得体の
知れない何かを体験したような、そんな上演だったと思います。
だからなのか、新キャスト・新演出版の演出家として声をかけてく
れたとき、率直に、やってみたい、と思いました。断片的な情報が
散りばめられた戯曲の中から、まさにインターネットの海を彷徨
うように、人間の真に迫る言葉を拾い集めていく、そんな稽古に
なるような気がします。また新しい範宙遊泳であり、懐かしも新
鮮な上演になるよう、チームのクリエイティビティを存分に享受し
ながら、10年という時の流れも味方につけて、精一杯やり切りた
いと思います。 — 額田大志

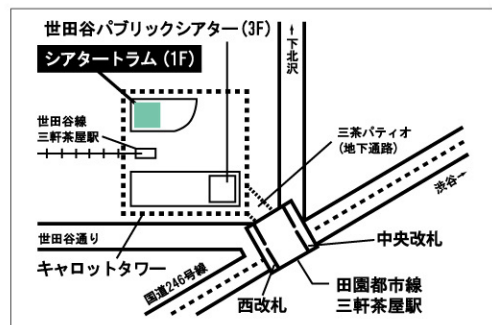
会 場

シアタートラム

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1

Tel. 03-5432-1526

三軒茶屋駅(東急田園都市線(渋谷より2駅・5分)・
世田谷線)より直結



お問い合わせ

合同会社範宙遊泳

090-6182-1813 / hanchu.ticket@gmail.com

範宙遊泳 (はんちゅうゆうえい)

2007年より、東京を拠点に海外での公演も行う演劇集団。
現実と物語の境界をみつめ、その行き来によりそれらの所在位置
を問い直す。生と死、感覚と言葉、集団社会、家族、など物語の
クリエイションはその都度興味を持った対象からスタートし、
より遠くを目指し普遍的な「問い」へアクセスしてゆく。
近年は舞台上に投写した文字・写真・色・光・影などの要素と俳優
を組み合わせた独自の演出と、観客の倫理観を揺さぶる強度
ある脚本で、日本国内のみならずアジア諸国からも注目を集め、
マレーシア、タイ、インド、中国、シンガポール、ニューヨークで
公演や共同制作も行う。
『幼女X』でBangkok Theatre Festival 2014 最優秀脚本賞
と最優秀作品賞を受賞。
『パナナの花は食べられる』で第66回岸田國士戯曲賞受賞。